

平成 27 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市日光コミュニティセンター	所管課	男女共生・生きがい推進課
所在地	岐阜市日光町九丁目1番地3		
指定管理者名	岐阜市日光コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料 (年額)	18, 588, 085円(平成27年度)		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、快適で住みよい地域社会の形成に寄与すること		
施設概要	敷地面積 3, 838. 26㎡ 鉄筋コンクリート造2階建て 延床面積 2, 023. 90㎡ 多目的室、教養娯楽室、集会室、会議室、サークル室、大集会室、駐車場 岐阜市日光事務所(併設施設)、岐阜市日光ふれあい保健センター(併設施設)、岐阜市日光児童センター(併設施設)		

●利用状況

		H27 下半期	H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期	H25 下半期
利用者数(単位:人)		29,615	33,993	31,217	30,741	30,053
各室稼働状況(%)	多目的室	43.5	39.5	43.9	42.9	45.0
	教養娯楽室	14.5	14.2	14.8	13.6	17.2
	集会室	55.2	61.1	56.1	54.6	57.6
	会議室	36.7	32.9	36.0	34.4	33.8
	サークル室	64.2	64.5	71.5	69.4	74.6
	大集会室	70.5	69.0	70.0	69.6	68.7

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者 サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①適切な運用が行われている。 ②適切な運用が行われている。 ③サークル発表会等のチラシを作成し、構成区域の地域住民に周知している。 ④アンケートを実施するとともに、窓口等で利用者の意見を聞いて、可能なかぎり、迅速に対応している。
自主事業・ 提案事業	下記自主事業の実施 ①4地区高齢者グランドゴルフ大会(5月) ②サークル発表会(6月) ③コミセン講座(2回程度)(7～12月) ④防災訓練(5月、10月) ⑤コミセンだより発行(12月) ⑥サークル代表者会議(3月)	自主事業の実施 ①5/22に実施。150名参加 ②6/14に実施。800名参加、22サークル ③9/30～10/21・11/10～12/2に講座実施 ④5/29・11/12に実施 ⑤2/20に発行 ⑥3/23に実施
施設管理	日常点検 ①消防設備点検(自主点検) ②不審者、危険物(自主点検) 法定点検 ①昇降機保守点検(年1回) 定期点検 ①昇降機保守点検(年12回)	日常点検 ①特記事項なし ②特記事項なし 法定点検 ①11/18実施 定期点検 ①4/28・5/27・6/23・7/2・8/13・9/15・10/23・11/18・12/24・1/13・2/10・3/10に実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施	日常点検の中で、施設及び設備等の状況を適切に把握し、不具合箇所が発見された場合は迅速に対応している。
危機管理・ 法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①岐阜市コミュニティセンター条例第7条の規定に基づき実施している。 ②マニュアルを整備するとともに、年2回避難訓練を実施している。 ③関係法令を遵守し、運営している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成28年2月2日～2月28日に実施
利用者アンケートの実施結果	◎利用した部屋 多目的室10.45%、教養娯楽室7.46%、集会室22.39%、会議室13.43%、サークル室28.36%、大集会室17.91% ◎スタッフの対応 満足73.13%、やや満足19.40%、普通7.46%、やや不満0.00%、不満0.00% ◎施設や設備の管理状況(整理整頓、壊れた箇所の有無など) 満足34.33%、やや満足52.24%、普通10.45%、やや不満2.99%、不満0.00% ◎全体的な満足度 満足53.73%、やや満足35.82%、普通10.45%、やや不満0.00%、不満0.00% ◎性別 男性25.37%、女性74.63% ◎年代 20歳未満0.00%、20代1.5%、30代6.0%、40代16.4%、50代16.4%、60代41.8%、70歳以上17.9%
利用者からの要望・苦情と対応・改善	◎椅子がもっと軽くなるといい。 (対応)多目的室の椅子は他の部屋とは違い、比較的重い椅子であることから、折りたたみ椅子などの軽い椅子に変更するよう検討する。 ◎冷房を使用する直前にいれるので、もっと早めにいれてほしい。 (対応)省エネの問題もあることから、利用者の理解を得るように啓発に努めていきたい。 ◎冷暖房の温度調整を各部屋でできるようにしてほしい。 (対応)各部屋で調整できるようになっているが、風量の調整しかできないことから、現段階では事務室におけるスイッチのON・OFFで調整している。 ◎コミセンで借用するCDラジカセの調子が悪いので替えてほしい。 (対応)修理しました。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市日光コミュニティセンターの運営上の基本方針	・利用要領に従い、平等な施設利用の承認を行っているか	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・市の情報公開制度に基づき公開されているか。 ・指定管理者の発行する広報誌やチラシで広報されているか	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最大 限発揮する ものである こと	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の推進を行っていく上で方針と主な事業計画	・岐阜市の施策に沿って、地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進に資する業務を行っているか	A	A	A
		貸館業務を行っている上での方針と主な事業計画	・地域の生涯学習、コミュニティ活動の場として提供されているか	A	A	A
		既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	・運営委員会事業の内容を常に見直しを行っているか	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者へのアンケート調査を実施しているか ・また、その結果、利用者の要望、クレームに対し適切に対応しているか	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備等の整備など)	・接遇等の職員研修が実施されているか ・定期的に備品の点検を行い、必要に応じて改善されているか	A	A	A
		区分評価				A
効率性	事業計画書 の内容が、 管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	指定管理に関する経費の設定額の妥当性と経費縮減の方策	・収支予算と実績とは大きく離れていないか ・具体的な経費の削減の方策を掲げ、努力しているか	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構造	・職員の配置を工夫し、開館時は常に業務に支障が出ないようにローテーションが組まれているか	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書 に沿った管 理を安定し て行う物的 能力、人的 能力を有し ていること	必要人材の配置と職能及び人材育成の方策	・業務に必要な研修を実施し資質の向上に努めているか	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理マニュアル・緊急連絡網等を整備し、緊急事態に対応できる体制ができているか ・また、個人情報保護等法令遵守は適切に行われているか	A	A	A
		施設管理を行っていく上での方針と具体策	・各種機械設備の保守点検等を行うとともに、防犯・防火体制を整え、日常の安全確保に努めているか。	A	A	A
		区分評価				A

貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の推進のため、ニーズを把握し、地域と一体となって事業推進ができる組織	・地域の自治会連合会等の各種団体の代表者で構成する運営組織であり、地域に密着した運営が行われているか	A	S	S
		地元の住民の雇用及び貢献に関すること	・地域に密着した運営ができるよう、地元在住者を職員として採用しているか ・地域の振興、活性化に貢献する活動が行われているか	A	S	S
	区分評価					S

●指定管理者の取組みに対する自己評価

今期の取組みに対する評価	・サークル代表者や利用者とのコミュニケーションを図り、一体となって運営した。 ・安心安全に利用してもらう環境づくりに心がけた。(サークル室の折りたたみ椅子の使用頻度が多く、破損が激しい為、要望があった軽い椅子に買替えた。玄関の屋根の雨漏りの修繕をした。) ・四校区公民館サークル発表会の協賛やコミセンだより等で地域交流やPRに努めた。 ・利用者の人気がある講座を2講座実施したが、好評であった。
前回までの意見の取組み状況	・館内外の利用環境の整備を進め、ソフトハードにわたり利用者が気持ちよく使用できることに努めた。・運営委員や館内の責任者と常にコミュニケーションを図り、問題を共有化し解決に心がけた。
今後の取組み	・職員のホスピタリティーの向上を図る。 ・運営委員と意見交換をし、地域の交流や絆を高めるよう各種事業を推進する。 ・男性利用者の増加を図る。

●所管課の意見

・利用状況については、前年同期に比べ、利用回数・利用者数ともに減少している。 ・指定管理者の事業については、「コミセン講座」や「四校区公民館サークル発表会協賛」など、地域に密着した特色ある事業を実施している。「コミセン講座」は「エコクラフトテープかご作り講習会」と「木目込み干支人形講習会」という利用者から人気の講座を実施し、とても好評であった。また、「四校区公民館サークル発表会協賛」は、コミセンでの活動に限らず、地域におけるサークル活動や生涯学習の活性化を図っており、評価できる。 ・利用者の声を聴くため、2月にアンケート調査を実施した結果、スタッフの対応等全体的な満足度が高く、利用者の目線に立った運営がなされており、評価できる。また、施設や設備の不具合の改善も、可能な限り迅速に対応しており、適正な運営がなされている。 ・運営組織は、地域の自治会連合会をはじめ、各種団体の代表者により構成されており、利用者が利用しやすい運営方法の改善や施設の維持管理に努めるなど、適正な施設運営が行われていると評価できる。
--

●指定管理者評価委員会の意見

・施設の安全な管理がしっかりとされている。 ・講座やサークル活動について男性の利用を促進するためのPRなど検討されたい。 ・貢献性の評価方法について、運営方法が類似する岐阜市柳津地区学習等供用施設も含め実態を把握し、うまく評価につながるよう市は協議検討されたい。
